

「シーユー-SP1」 製品マニュアル

「シーユーSP1」の状態

書類は全て同一の袋に入っています。



書類を入れた袋が一番上に収納されています。

両用電極パッドは機器の底面に収納されています。

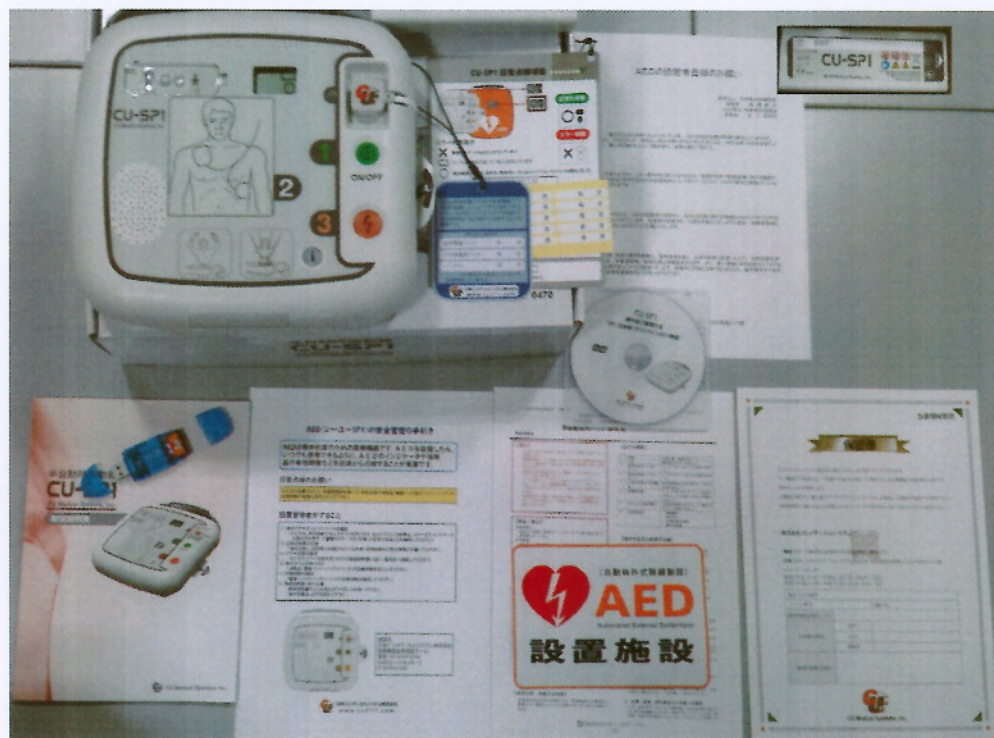
AED本体

使い捨てバッテリー



AED本体と、使い捨てバッテリーが入っています。

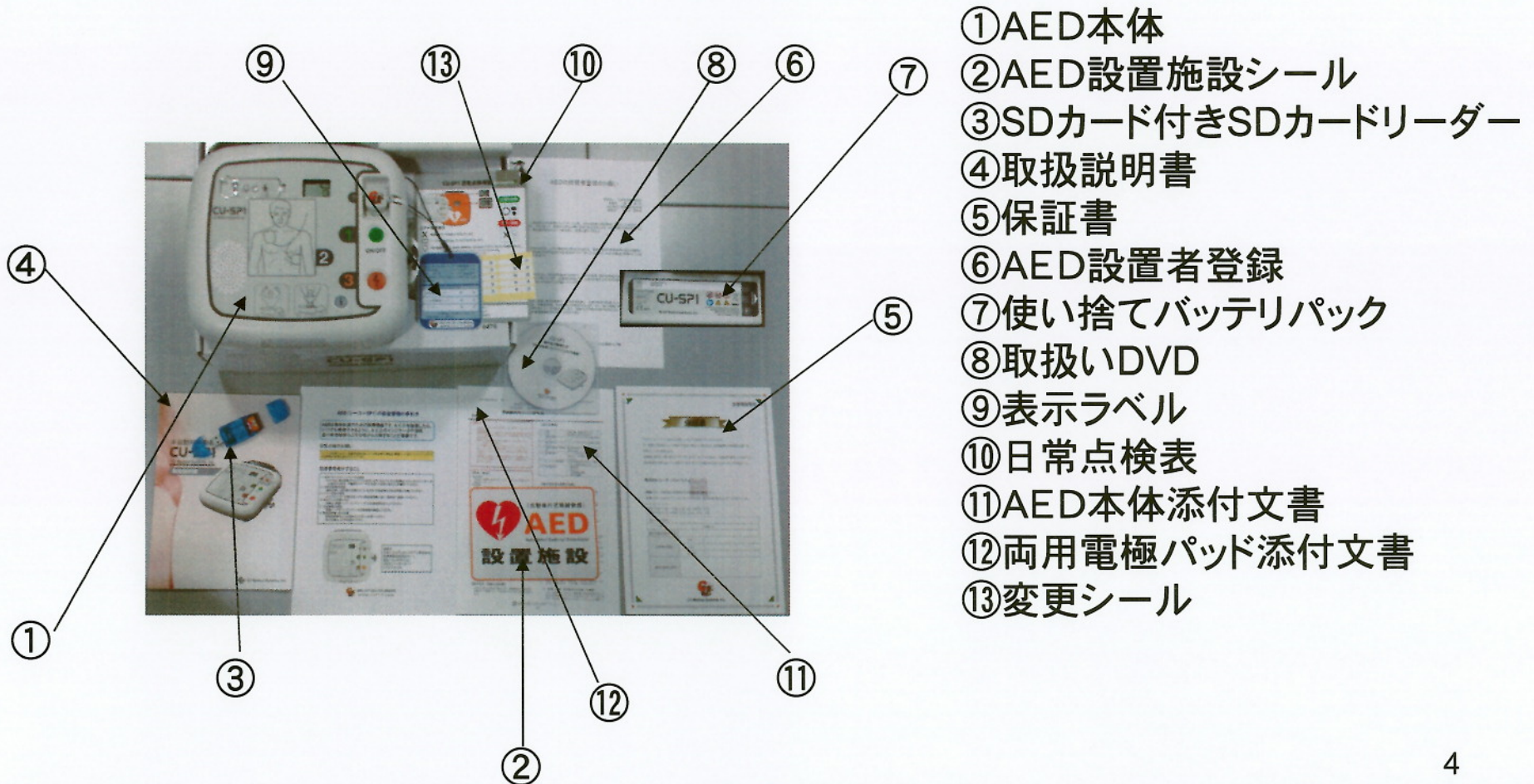
「シーユーSP1の構成品」



本体、両用電極パッド1個、使い捨てバッテリー1個、保証書2枚、表示ラベル1枚
表示ラベル張替シール一式、日常点検票1枚、取扱い説明書1冊、DVD1枚
添付文章本体一式、両用電極パッド添付文章一式、救急医療財団からのお願い一式
安全管理のお願い1枚

構成品(同梱品)の確認

- 全ての同梱品を確認してください。

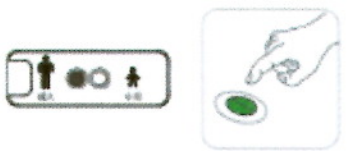
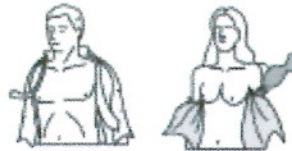






機器の説明

使用方法、各部の名称、点検表ダウンロードは
JCUジャパンのホームページ参照ください

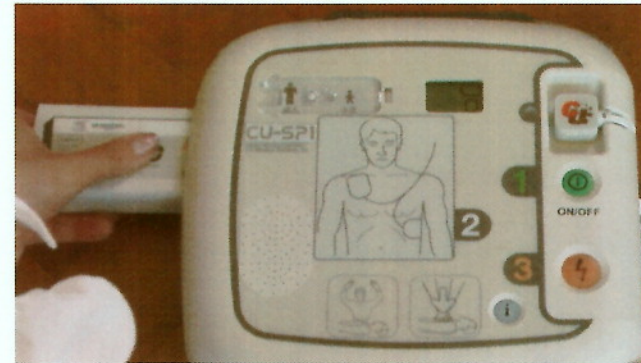
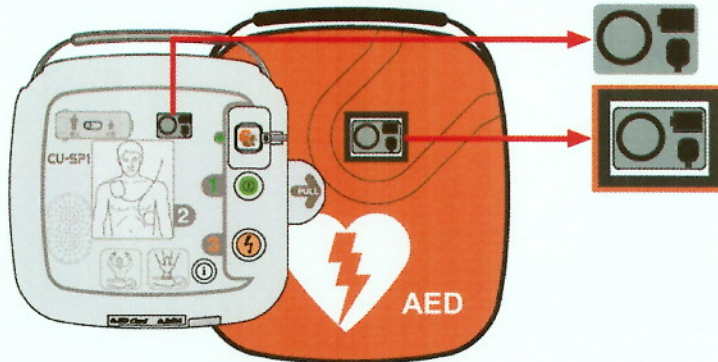
<http://japan-cu.com/>

【シーユーSP1の使用方法】

<p>1 モード選択・電源ON</p>  <p>成人・小児モードを切り替え 電源ボタンを押してください。</p>	<p>2 衣服を脱がせる</p>  <p>上半身の衣服を脱がせ胸をはだけます。</p>	<p>3 電極パッドを貼る</p>  <p>機器の底面にある電極パッドの袋を取り出し、袋を破いて電極パッドを取り出して下さい。示している箇所を確認してシートからはがし、図のように貼って下さい。</p>
<p>4 心電図解析中</p>  <p>身体から離れてください。</p>	<p>5 電気ショック</p>  <p>指示が出ましたらオレンジ色で点滅するショックボタンを押してください。</p>	<p>6 CPR(心肺蘇生)</p>  <p>直ちに胸骨圧迫を行って下さい。 出来るなら人工呼吸も行って下さい。</p>

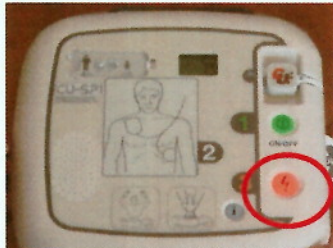
バッテリーセットアップと装着テスト

ステータスインジケータの確認



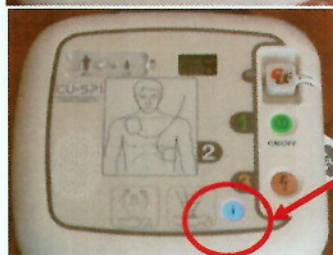
CU-SP1の音声ガイダンスに従って、必ずこれらのボタンをひとつずつ押してください。

- ①「点滅しているオレンジボタンを押してください。」



オレンジボタンを押す

- ②「点滅している青いi-ボタンを押してください。」

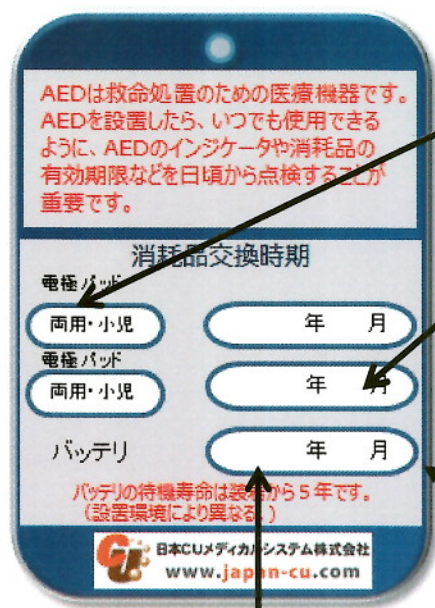


iボタン

- ③3つのステータスインジケータに上記のマークが出ているか必ず確認してください。

表示ラベル記入と取り付け

AED(シーユーSP1)の安全管理の手引きをご覧ください。



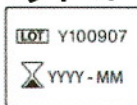
両用・小児へ○を記入

予備の電極パッドや小児用電極パッドの交換時期(使用期限)を記入してください。

電極パッドの切れる年月を記入

装着から5年経つ時期を記入する。

交換時期:パッドが入っている袋に表記



バッテリー:

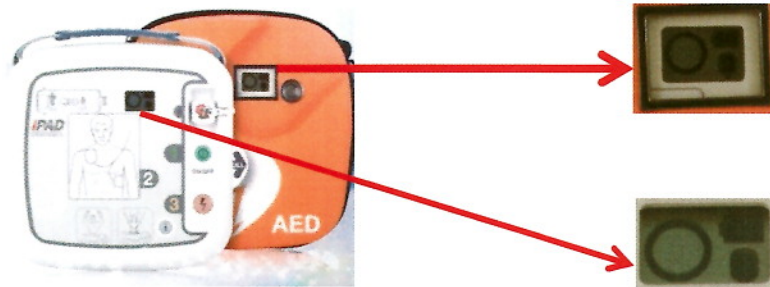


バッテリーの有効期間は工場出荷2年以内に装着した場合:その日から5年が目安です。

シーユーSP1の点検について

★ 日常点検

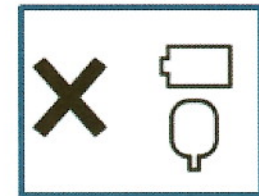
シーユーSP1は、毎日自動でセルフテストをしています。セルフテストの結果は、窓内のステータスインジゲータに表示されます。



正常な状態



エラー状態



3つのステータスインジゲータ表示
LCD画面



機器の状態





バッテリー残量







電極パッドの状態





機器本体のエラー

エラー箇所	マーク	状態	対策	備考
機器本体		機器は正常に機能しています。	正常です。	何時でも使用できる状態です。
機器本体		機器はエラー状態です。	i-ボタンを1秒以上押し続けます。管理モードになり、音声ガイダンス「点滅しているi-ボタンを押してください」赤いi-ボタンを押すとシステムエラーコードを知らせます。	直ぐに販売店へお知らせください。





バッテリーのエラー

エラー箇所	マーク	状態	対策	備考
バッテリーパックレベルインジケータ		バッテリーパック残量はフル(満タン)です。	正常です。	何時でも使用できる状態です。
		バッテリーパック残量が半分以下になっています。	正常です。	何時でも使用できる状態です。
		バッテリーパック残量が1/4以下になっています。	正常です。	買替の準備をしてください。
		バッテリーパック残量不足です。	新しいバッテリーパックと交換してください	直ぐに販売店へ連絡し購入してください。




電極パッドのエラー

エラー箇所	マーク	状態	対策	備考
電極パッドインジケータ		電極パッドの有効期限は3ヶ月以上あります。	正常です。	何時でも使用できる状態です。
		電極パッドの有効期限は3ヶ月以下です。	正常です。	買替の準備をしてください。
		電極パッドは使用済みか有効期限切れです。	新しい電極パッドと交換してください	直ぐに販売店へ連絡し購入してください。
		セルフテストで電極パッドにエラーが出ました。	新しい電極パッドと交換してください	導通性、乾燥状態でエラーを感知しました

保管中のエラー表示

症状	原因	解決法
<p>本体ステータスインジケータ内 機器本体インジケータ</p> <div style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">✕</div>	<p>システムエラー</p>	<p>i-ボタンを1秒以上押し続けます。機器は管理モードになります。管理モードになると、機器は音声指示「点滅しているi-ボタンを押してください」を出します。点滅する赤いi-ボタンを押すと、機器はシステムエラーコードを知らせます。 [第9章：機器の修理]を参照して、当社にお問い合わせください。</p>
<p>本体ステータスインジケータ内 バッテリーパックレベルインジケータ</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<p>バッテリーパック残量不足です。</p>	<p>バッテリーパックを新しいものに交換します。</p>
<p>本体ステータスインジケータ内 電極パッドインジケータ</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<p>電極パッドが有効期限切れです。電極パッドが使用済みです。電極パッドがセルフテストでエラーを感知しました。</p>	<p>電極パッドを新しいものに交換します。</p>
<p>本体ステータスインジケータ 電極パッドチェックランプ ：赤い点滅 本体ステータスインジケータのエラー表示</p> <div style="text-align: center;">   </div>	<p>パッドが乾燥、若しくは導通性にエラーがあります。 (※ CU-SP1本体にエラーは、ありません。)</p>	<p>電極パッドを新しいものに交換します。</p>

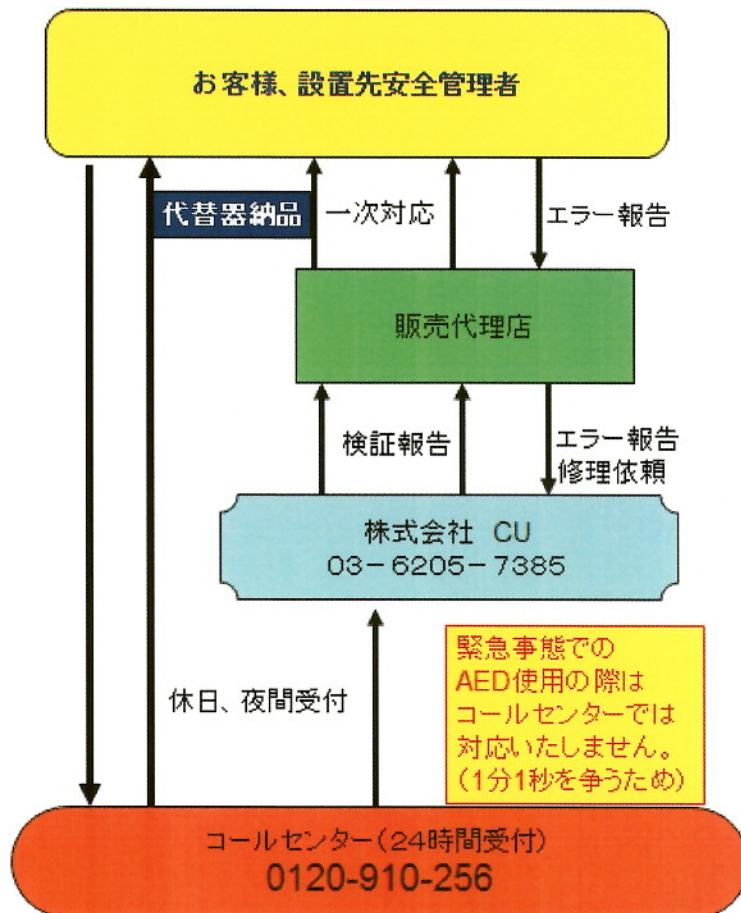
セルフテスト内容

セルフテスト項目	テストの内容
<p>バッテリーパック装着テスト</p>	<p>バッテリーパックが機器に装着されているときに実行します。 このテストは次の場合に実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機器を配置する前 ・毎回の使用後 ・バッテリーパックを交換したとき ・機器が損傷していると疑われるとき <p>注意 このテストは時間がかかるため(約20秒)、突然の心停止傷病者を救助するために、機器を使用しようとするときは実行しないでください。</p> <p>救助直前に新しいバッテリーパックを装着する場合、次の操作をしてこのテストをキャンセルしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源ボタンを押す。 ・機器がオフになるまで待つ。 電源ボタンをもう一度押して、機器をオンにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・セルフテストの間、機器の指示に従ってボタンを押して、電気ショックボタンと i-ボタンをおしてください。 <p>セルフテストが実行され、ステータスインジケータに    印が表示されれば、機器本体、電極パッドおよびバッテリーパックが 正常であることを示しています。</p>
<p>セルフテスト</p>	<p>この機器は毎日、毎週、4週毎に、セルフテストを実施します。定期的セルフテストはバッテリーパックや電極パッドの状態（期限、導通性、ゲルの乾燥状況）内部回路など、機器の重要な機能をチェックします。</p>

コールセンター

0120-910-256(24時間受付)

JCU障害対応フロー



緊急事態での
AED使用の際は
コールセンターでは
対応いたしません。
(1分1秒を争うため)

※緊急時の対応は、1分1秒を争うため
出来ない事を、強く協調し伝えます。
119番通報すること！